

第六回 大崎中学校卒業式



希望と感動に包まれた 第6回大崎中学校卒業式

3月12日(木)、『第6回大崎中学校卒業式』が挙行され、99名の生徒が卒業しました。

新型コロナウイルスの流行により、在校生の出席が叶わず、卒業生の保護者も生徒一人に対し2名までと制限され、全員がマスクを着用する中での卒業式となりました。

式典では一部内容を縮小し挙行されましたが、卒業証書の授与は通常どおり行われ、生徒全員の名前が読み上げられる中、竹本校長先生から卒業証書が生徒一人一人に授与されました。

式辞の中で竹本校長先生は、「これから皆さんが進む道は変化のない平坦な道ではありません。時代は常に変化し前へ進んでいきます。歩みゆく先には正解のない問題がたくさんあるでしょう。壁に当たったらよく考えて行動し、皆さんが進む道こそ正解にしてください」と卒業生に向けて力強く述べられました。

最後には、保護者に向け卒業生全員による合唱が行われ、その歌声に会場は感動に包まれました。
厳戒態勢の中での卒業式となりましたが、希望あふれる素晴らしい卒業式となりました。

先生方から素敵な贈り物

大崎中学校では、毎年在校生が卒業生のクラスの黒板に卒業メッセージを書いています。しかし今回は学校が休校となったため、書くことができません。そこで、3年部の先生方が黒板アートを製作しました。その出来栄は非常に完成度が高く、メディアにも取り上げられました。

卒業式が終わり最後のホームルームで教室に入った卒業生たちは、とても驚き感動した様子でした。卒業生を思う先生方からの素敵なサプライズとなりました。



【3年1組】



【3年3組】



【3年2組】